

国産生成A I の共同検証を開始します

国産生成A I の活用に向け、日本電気株式会社と協定を締結し、共同検証を開始します。

1 目的及び概要

国や自治体でも利用が広がっているC h a t G P Tを始めとする生成A I は、本市においても令和5年6月から独自に実証実験を進めてきたところですが、このたび、日本電気株式会社と協定を締結し、同社が本年7月に開発した国産生成A I を用いた共同検証を開始します。

同社の国産生成A I は、日本語に特化した仕組みや専門用語への対応等による回答精度の向上に加え、個人情報や機密情報などの情報漏えい対策が可能となる見込みです。

この共同検証を通じ、本市行政事務で更に活用可能な生成A I の実現を目指します。

2 協定締結式

(1) 日 時 令和5年10月19日(木) 午後1時10分から

(2) 場 所 市役所本庁舎本館2階 第1特別会議室

(3) 出席者

日本電気株式会社 執行役 C o r p o r a t e S E V P 田中 繁広

相模原市長 本村 賢太郎

[同席者] 衆議院議員 甘利 明

(自由民主党 デジタル社会推進本部最高顧問、同 半導体戦略推進議員連盟会長)

※締結式の取材を希望される報道関係者の方は、会場に直接お越しくください。

3 今後の進め方

本市と同社が連携し、主に次の事項について共同検証を進めていきます。

- ・自治体行政分野に特化した生成A I の実現可能性の検証
- ・自治体に適した安全で利便性の高い生成A I 利用環境の構築に向けた検討

なお、スケジュールなど、詳細については同社との協議の上、今後決定します。

問合せ先

D X 推進課 佐伯

直通電話 042-769-8212